

宇治田原町

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

事業名

先端プログラミング教育推進事業

事業の経過・背景・課題

学習指導要領の改正により、中学校においては令和3年度よりプログラミング教育が必修とされた。
社会の様々なところでDX化が進展する中、小・中学校の授業においてSTEAM教育を実践することにより、
様々な情報を活用しながらそれを統合し、課題の発見・解決や社会的な価値を創造する、Society5.0に対応できる
人材を育成することが必要となっている。

取組内容

交付実績額： 753 千円

専門事業者と連携し、プログラミング的思考力、行動力、コミュニケーション能力を育成する取組を実施

- ・プログラミングによるロボット自動車の制御などを体験することにより、
知的な好奇心や探究心を引き出し、その基盤をベースとしたITの素養や
理解、論理的思考能力を高めることを目的とした授業を展開する。



小学校での取組：プログラミングソフト「スクラッチ」と自動車ロボットを使い、
自動運転システムのプログラミングなどを体験

中学校での取組：実際にAIや機械学習などの分野で幅広く使われている「Python」
というプログラミング言語を学習し、ゲームを作成

事業の成果・今後の展望等

小学校では、社会の様々なシーンで使われているプログラミングの一端（プログラミング×動く機械等×センサー）を
体験することで、画面上だけでなく実社会におけるプログラミングの理解を深めた。

中学校では、実際の開発に近い形での体験をすることで、プログラミングでできることの理解を深めるとともに、どのよう
に活用すれば社会課題の解決につながるかなどを考えることを通して、近未来への先見性を持ったキャリアデザインカ
アップを目指すことができた。

専門の業者に委託し、教員ではできない専門的な授業を行うことで、児童生徒の興味を引き出すなどの効果が得
られた。

今後も引き続き、学年に応じた多様な授業を展開していく。

問い合わせ先

宇治田原町教育委員会学校教育課（0774-88-6612）